

平塚市ごみ通信

回 覧

第 16 号

平成27年12月1日発行

発行 平塚市 環境部循環型社会推進課（平塚市浅間町9-1）

TEL : 0463-23-1111（代表）内線：2120

（平塚市のホームページではカラー版を掲載しています）<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/shigen-j/gomituushin.htm>

せんていえだ

剪定枝の予約制各戸収集(無料)を行っています

10月から皆様の分別協力をいただき、この1ヶ月で **19,160kg** が集まりました。

収集した剪定枝は二宮町ウッドチップセンターに搬入し、破碎処理後に発電の燃料や堆肥の原料になります。また同時に19,160kg が可燃ごみから分別され、平塚市焼却場での焼却量が減少していることとなります。

今後とも分別排出のご協力をよろしくお願い致します。

～剪定枝の処理光景～



皆様にルールを守った排出をいただいています



各戸収集(無料)の予約方法

対象となる「^{せんていえだ}剪定枝」

1. 一般家庭の庭木等を^{せんてい}剪定した枝・幹（葉が付いていても構いません）
2. 1本の大きさが、太さ10センチ以下で長さ80センチ以下のもの。



各戸収集の流れ

①予約専用電話に連絡
(0463-21-8796)
月～金 8:30～17:00



②収集希望日と空き
状況を調整して予約



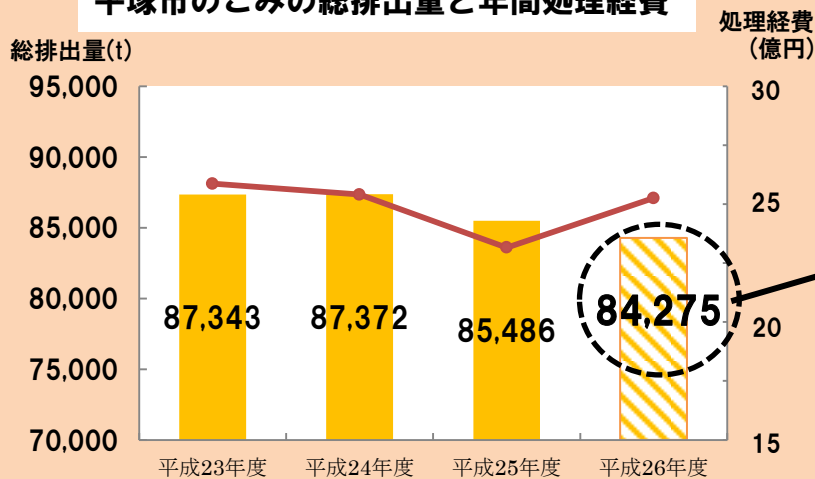
③収集日の8時30分までに
指定の場所へ排出。
回収に伺います。



- ・通常約1～2週間後の収集となります。ただし、予約状況により収集日が遅くなる場合があります。
 - ・収集時に立ち会う必要はありません。雨天の場合でも収集は行います。
 - ・樹脂製、自然素材の紐（金属製の針金、ワイヤー等は不可）で大人一人が運べる重さに束ねてください。また、袋には入れないでください。
 - ・道路に隣接した敷地内の見える場所に、通行の妨げにならないよう排出してください。
- ★ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください（循環型社会推進課 21-8796）

平成26年度の平塚市のごみ処理状況

平塚市のごみの総排出量と年間処理経費



総排出量(単位:t)
棒グラフ・左目盛り

処理経費(単位:億円)
折線グラフ・右目盛り

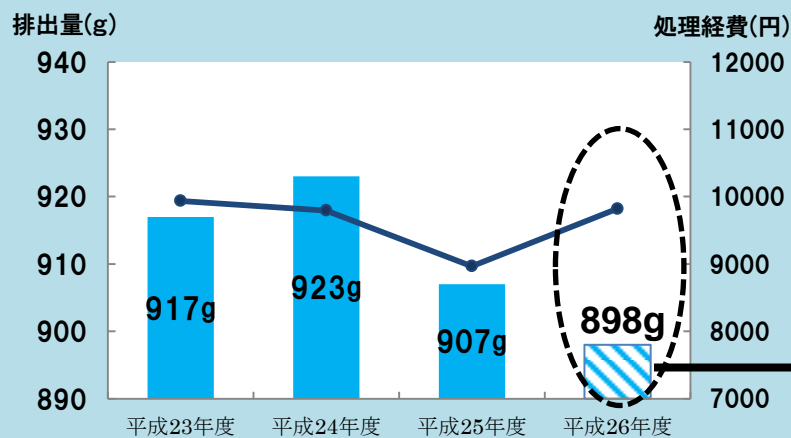
84,275 tの内訳

ごみの種類	量(t)
燃せる(可燃)ごみ	59,631
燃せない(不燃)ごみ	2,812
資源再生物	16,580
臨時(粗大)ごみ	464
有害ごみ	50
直接搬入ごみ※	4,738
合計	84,275

※処理施設に直接持ち込まれたごみ

市民1人あたりにすると?

市民一人あたりのごみの排出量と年間処理経費



1日あたりの排出量(単位:g)
棒グラフ・左目盛り

年間処理経費(単位:円)
折線グラフ・右目盛り

皆様の分別の徹底や水切りなどのご協力により、ごみの量は減少傾向です。また、平成25年10月から焼却灰の資源化(石材代替製品等にリサイクル)を始めています。



平塚市ごみ減量化・資源化キャラクター「クルクル」

1日に市民一人あたりが出したごみの量は・・・



898g

1年間に市民一人あたりに要したごみの処理経費は・・・



¥9,820円

※処理経費は処理及び維持管理費です。速報値のため変更されることがあります。

危険物を混ぜないで!!

容器包装プラスチック(プラクル)の収集に電池・ライター・カミソリ・在宅医療廃棄物などの危険物の混入が増えていきます。これらが混入されると重大な事故の発生原因となる可能性があります。

ごみの分別区分を再度確認し、ルールを守って出してください。

【電池・ライター類】は有害ごみへ **【在宅医療廃棄物】は可燃ごみへ**
【カミソリ】は不燃ごみへ

以下のサイトから、危険物の混入防止等の動画をご覧ください。

日本容器包装リサイクル協会 HP <http://www.jcpa.or.jp/>

バッグ類、チューブ類、カテーテル類

※注射針は病院等へ返却してください。